

## 1 教育委員会の活動

### (1) 教育委員会議の開催並びに審議について

- ① 平成22年度においては、13回の教育委員会議（定例12回、臨時1回）を開催し、以下の議案の審議を行いました。
- ・平成22年度学校教育の方針について
  - ・教育長の選任について
  - ・要、準要保護児童生徒の認定について
  - ・区域外就学の申請について
  - ・教育委員会規則の改正について
  - ・公民館管理規則の改正について
  - ・高校進学奨励費の申請について
  - ・就学指定変更の申請について
  - ・「心の九十九里ルール」の改定について
  - ・平成22年度教科用図書山武採択地区協議会規約及び協議会委員の承認について
  - ・社会教育委員の承認について
  - ・平成21年度教育委員会の点検・評価について
  - ・山武地区教科用図書採択について
  - ・平成22年度九十九里町教育要覧について
  - ・教育委員長及び教育委員長職務代理者の選任について

### (2) 教育委員会議以外の活動について

- ① 教育委員は、各学校・幼稚園の主な行事（入学式、卒業式、運動会等）や町の主な行事（ふるさとまつり、町民体育祭、文化祭等）に出席し、幅広い分野の関係者と意見交換を行い、地域住民の教育ニーズの把握に努めました。
- ② 教育委員は、各学校・幼稚園を訪問し、学校の教育状況及び施設・設備の状況把握に努めました。また、町給食センターを2回訪問（1学期、2学期各1回）し、学校給食の現状把握に努めました。
- ③ 教育委員は、郡、県、関東ブロックの各教育委員会連絡協議会主催の研修会に積極的に参加し、教育に関する識見を高めました。
- ・ 5 / 28 関東甲信越静岡市町村教育委員会研修会  
増田明美氏 「自分という人生の長距離ランナー」 (浦安市)
  - ・ 10 / 18 千葉県市町村教育委員会連絡協議会研修会  
伊東健司氏 「みんなで取り組む『教育立県ちば』プラン」 (千葉市)
  - ・ 11 / 1 山武地区教育委員会連絡協議会研修会  
飯田稔氏 「教育界の動向と課題」 (山武市)
  - ・ 1 / 20 千葉県市町村教育委員会連絡協議会第2回研修会  
大塚康男氏 「学校教育の危機管理～機器への対処術～」 (浦安市)

## 2 第三次町総合計画「第4章学びの里づくり」の基本方針及び事業について

町民一人ひとりが心豊かで充実した人生が送れるよう、生涯学習社会の形成を目指します。  
(1) 確かな学力の定着と個性を生かす学校教育を推進する。(2) 生涯をとおして楽しみと喜びのある学習活動を推進する。(3) スポーツに親しみ活力に満ちた健康で明るい町民の育成を推進する。(4) 学校・家庭・地域社会がそれぞれ役割分担し教育力を高める。(5) 豊かさと自己実現を図る芸術・文化活動を推進する。

◎施策評価結果

【学校教育の充実】

▲教育環境・施設の整備

幼児教育環境の充実			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
幼稚園就園奨励費補助事業	・所得状況に応じた経済的負担の軽減により、保護者負担の格差是正を目的に22年度事業を実施した。 事業費：557,000円	・幼保一元化計画との兼ね合いで、補助額の増加や所得区分の緩和を検討する。	継続
私立幼稚園振興補助事業	・私立幼稚園の経営基盤の安定化の一助として、経常費の一部を補助した。 事業費：500,000円	・私立幼稚園の教育条件の維持・向上を図る。	継続
幼稚園預かり保育	町立幼稚園在園児を対象 預り保育実施時間 平日 14:00～17:00 8月 9:00～17:00 利用者数 1,905人 片貝幼稚園 1,070人 豊海幼稚園 835人	・引き続き、預かり保育による保護者の支援を行っていく。	継続
幼保一元化の検討	・学校教育係、健康福祉課で今後の進め方について協議 H22.6.14	・国の施策を見据えながら、現在の町立幼稚園、町立保育園の施設利用・整備面等を考慮し、町として就学前児の支援に対する基本的な計画作成を図る。	継続
学校施設の整備			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
九十九里中学校体育館防水補修工事	・屋上防水加工の劣化による雨漏り補修。3月補正事業のため次年度へ繰り越しとした。 事業費：15,477,000円	・平成23年度で早期に修理を行うこととする。	完了
片貝小・九十九里小プール浄化設備交換工事	・プール浄化設備の劣化による設備交換工事。3月補正事業のため次年度へ繰り越しとした。 事業費：1,134,000円	・プール利用開始前に交換工事を行うこととする。	完了
九十九里小学校屋根防水工事	・特別教室棟側屋根の防水加工の劣化による雨漏り修理、3月補正事業のため次年度へ繰り越しとした。 事業費：992,250円	・平成23年度で早期に修理を行うこととする。	完了
学校給食センター業務委託・米飯自炊			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
調理・配送業務委託	・米飯のセンター自炊を平成21年度2学期より開始した。ご飯もおいしく炊飯料も節約できた。 ・業者・栄養教諭・町職員の連携を密にし、食の安全、おいしい給食を作る。 ・業務委託はH19年度から実施 事業費：38,669,400円	・学校給食献立年間計画を作成し、旬の食材を活用し、行事食や日本各地の郷土料理、世界の料理を取り入れ、児童・生徒にとって魅力ある給食にするとともに食育の推進となるよう努めたい。	継続
給食費の徴収	・教育委員会事務局職員による戸別徴収を実施。	・『納入状況のお知らせ』を定期的に発行し、未納者の意識改革に努めたい。	継続

学校教育環境の充実			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
情報教育整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H21年度の導入の電子黒板、デジタルテレビを有効に利用したわかりやすい授業を一部で実施した。</li> <li>・住民生活に光をそそぐ交付金を活用し、図書の実践に努めた。</li> </ul> 片小 93冊 片幼 50冊 豊小 236冊 豊幼 47冊 九小 116冊 九中 120冊 事業費：5,700,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も導入された設備を有効に利用し、児童生徒の学力向上、情報モラル教育を推進する。</li> <li>・電子黒板、デジタルテレビの効果については、利用状況を含め今後検証していく。</li> <li>・中学校のPC教室器材及び教職員用PCを平成23年度に入れ替え予定。</li> </ul>	継続

### ▲心の教育の推進

道徳・福祉教育の充実			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
「心の九十九里ルール」の実践化	「心の九十九里ルール」の見直しを行い、教師用と子ども用の2種類を作成した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、家庭、地域を連携して日常の継続指導に努める。</li> </ul>	継続

発達に即した生徒指導の充実			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
心の教育相談員の配置とカウンセリングルームの設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期にわたる不登校児童生徒については減少している。県の加配教員はH22年度も配置された。</li> <li>町単独予算で、中学校にH22年度も「心の教室相談員」を1名配置</li> <li>・今後も各学校の取組を支援するとともに関係機関との連携を密にする。</li> </ul> 事業費：420,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県からの加配教員と町予算で配置する「心の教育相談員」の2本立てで進める必要がある。</li> <li>カウンセリングルームは全学校設置済。</li> </ul>	継続

### ▲開かれた学校づくり

開かれた学校づくり			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
教育活動の公開並びにミニ集会の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開かれた学校づくりのために、学校・園の自己評価と学校関係者評価を実施する。</li> <li>・学校の教育活動は保護者に周知されている。(各学校は、携帯電話へのメール配信を展開)</li> <li>・施設の開放はスポーツ活動がほとんどである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリー参観日の開催日数を増やし、参加しやすくする。</li> <li>・学校関係者評価のさらなる充実を目指す。</li> </ul>	継続

### ▲特別支援教育の推進

就学相談体制の充実			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
就学指導と特別支援教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学指導委員会を1学期、2学期の2回開催した。今後も年間2回は開催していく。</li> <li>・担当者等の研修会を開催する。</li> <li>・介助員については、保護者、学校、教育委員会等で協議し配置について検討した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山武地区特別支援ネットワーク協議会、東金特別支援学校等との連携を図る。</li> <li>・長期休業中に研修会を開催する。</li> <li>・幼小中の連携の在り方を検討する。</li> </ul>	継続

**【社会教育の推進】**

**▲生涯学習推進体制の確立**

生涯学習機会の拡充			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
生涯学習機会の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種講座を開催し同好会へ学習場所を提供した。</li> <li>【各種大会】短歌大会72人 町民文化祭延5,000人</li> <li>【講座】7講座</li> <li>【同好会】34団体</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種公民館講座及び県内の情報を引続き提供する。</li> <li>住民のニーズを調査し、調査結果に対応した学習機会を提供していく。</li> </ul>	継続

生涯学習推進体制の充実			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
生涯学習推進体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習推進協議会を年3回開催し生涯学習に関する取組を検討した。</li> <li>第4次町生涯学習推進計画の策定に向けて検討を重ねる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も生涯学習推進大会を継続する。講師については十分検討する。</li> </ul>	継続

**▲生涯学習関連施設の整備・充実**

公民館の活用			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
公民館の開放	<ul style="list-style-type: none"> <li>公民館3階壁（タイル）の補修を行った。</li> <li>公民館講座受講生を新規対象にする。</li> <li>新規受講生以外の受講生については「同好会」への移行をもとめる。</li> <li>講座の整理。</li> <li>【公民館年間利用者数】22,278人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の有効活用を図る。</li> </ul>	継続

図書室の充実			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
図書の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>限られた予算の中で住民からの要望に極力応えている。</li> <li>【図書室利用状況】</li> <li>開設日数 285日</li> <li>入館者数 5,272人</li> <li>貸出者数 3,699人</li> <li>貸出冊数 10,283冊</li> <li>蔵書冊数 21,457冊</li> <li>1日平均 36冊の貸出</li> <li>住民生活に光をそそぐ交付金を活用し、図書の充実に努めた。</li> <li>図書 1,468冊 パソコン 1台</li> <li>事業費：2,406,519円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ニーズを把握し、利便性の高い図書室とする。</li> <li>今後も住民のリクエストに応えるとともに、読書機会の増加を図る。</li> </ul>	継続

**▲青少年の健全育成の推進**

青少年健全育成体制の強化			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
子ども会活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域・家庭・学校・各種団体が連携し、年間を通じて活動を行った。</li> <li>【子ども会育成連絡協議会】</li> <li>地区単位子ども会 23団体</li> <li>ラジオ体操</li> <li>子ども会綱引き大会（9チーム74名参加）</li> <li>房総子どもかるた九十九里大会（個人4人、団体6チーム18名参加）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も普及・促進を図る。</li> </ul>	継続

青少年相談員活動	<p>球技大会 ソフトボール（3チーム41名） ミニバス（7チーム77名）</p> <p>【PTA連絡協議会】 バレーボール大会、視察研修、小学校球技大会、レクリエーション大会を開催</p> <p>【青少年相談員連絡協議会】 夏季休業中の夜間パトロール（4回126名） 青少年のつどい大会（1チーム9名） 軽スポーツ大会（7チーム28名）</p> <p>・引き続き、地域社会の連携を強化するとともに、各種団体の強化を図る。 ・少子化や時代背景を考慮し、事業の見直しを行う。</p>	<p>・今後も普及・促進を図る。</p>	継続
社会教育指導員の配置		<p>・教育相談に加え、家庭教育学級への派遣を行う。</p>	継続
<b>健全育成事業の実施</b>			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
夜間パトロール	<p>・夏季休業中に4回のパトロールを実施した。（ふるさとまつり、やっさままつり、その他で、延べ126名の参加）</p> <p>・パトロール場所を検討し、より充実した非行防止活動を展開する。</p> <p>・健全育成に資する研修会に積極的に参加する。</p>	<p>・回数・実施日・実施時間を検討し、今後も継続する。</p>	継続
各種社会教育研修会の開催		<p>・青少年問題に関する各種研修会に積極的に参加する。</p>	継続
<b>青少年社会参加の検討</b>			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
ジュニアリーダークラブ活動	<p>・本町のジュニアリーダークラブは他市町の活動にもボランティアとして参加し、高い評価を得ている。</p> <p>・地域における青少年の社会参加を推進するため、引き続き指導者・リーダーの育成に努める。</p> <p>中学生 11人 高校生 12人 大学生 7人</p>	<p>・今後も人材の発掘・研修会への参加等活動の充実を図る。</p>	継続
<b>家庭内教育の充実</b>			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
家庭教育学級の開催	<p>・各家庭教育学級（幼稚園、保育所、小学校、中学校の保護者が会員）が年間を通じ活動したが、マンネリ化の傾向がある。</p> <p>・家庭教育学級の内容について、各園学校等で情報交換する。</p> <p>事業として、体験教室、交通安全教室、救命講習会、各種講演・講話、研修視察を実施した。</p>	<p>・マンネリ化の傾向にあるので、委員会でも講師についてアドバイスしていく。</p>	継続

地域内教育の推進			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
有害図書対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有害図書・薬物乱用防止対策として周知・啓発活動を行った。今後も社会環境の浄化に努めていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も県に協力し、有害図書の排除を目指す。</li> </ul>	継続
通学合宿の推進			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
通学合宿事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内小学校の4～6年生を対象とし、子どもたちの社会性、自主性、協調性を養い、地域で子どもを育てる意識の高揚を目的とし、3泊4日で実施した。豊海小学校12名、片貝小学校16名、九十九里小学校30名</li> <li>今後も継続して実施する。学校の組み合わせを変え、学校間の交流を深める。</li> <li>【協力団体】 <ul style="list-style-type: none"> <li>町食生活改善協議会</li> <li>町子ども会育成連絡協議会</li> <li>町青少年相談員連絡協議会</li> <li>町ジュニアリーダーズクラブ</li> <li>サンライズ九十九里</li> </ul> </li> <li>事業費：150,000円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度の実施への期待も高い。より充実させる。</li> </ul>	継続

### 【スポーツ・レクリエーション活動の振興】

#### ▲スポーツ・レクリエーション活動の充実

団体及び指導者の育成・強化			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
団体及び指導者の育成・強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ大会出場補助金交付要綱を策定し、スポーツ少年団の活動の活性化につなげた。</li> <li>・バスケットボール教室を開催した。(講師 プロ選手 佐古賢一氏、小宮邦夫氏) 参加者 105名</li> <li>・今後も各専門部・協会への助成事業を実施する。</li> <li>多種多様なスポーツ教室を開催し、競技者・指導者の向上と競技人口の増加を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者講習会等の参加費を助成し指導者を養成する。</li> <li>競技者・指導者の向上・団体の強化に繋がる事業を展開する。</li> </ul>	継続

スポーツ参加機会の拡充			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
保健体育活動事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつでも、どこでも手軽にできるスポーツの日常化を図り、町民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の振興、普及に努めた。各種スポーツ大会を開催し、スポーツ活動の場を提供した。各種大会の広報活動を充実させ、参加機会の拡充を図った。</li> <li>【町民体育祭】参加者800名</li> <li>【山武郡市民大会】参加者364名</li> <li>優勝：ゲートボール、剣道</li> <li>準優勝：バレーボール(女子)、サッカー、ソフトボール(男子)</li> <li>3位：柔道(一般)、柔道(中学生)、ソフトボール(女子)、バスケットボール(女子)、バドミントン(女子)、ソフトテニス(男子)、バレーボール(男子)、アマチュアゴルフ</li> <li>【スポーツ・レクリエーション祭】</li> <li>ヘルスバレーボール、ディスクガッター、グラウンドゴルフ 参加者131名</li> <li>【山武郡市民駅伝競走大会】 5位</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種大会が自主運営で開催できるようにサポートしていく。</li> </ul>	継続

#### ▲スポーツ・レクリエーション施設の活用

学校施設の開放・野球場の活用			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
学校施設の開放	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設については、今年度61団体が利用した。</li> <li>・施設の老朽化による施設維持費が増加している。</li> <li>・平成22年度は、外灯絶縁修理を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各利用団体の活動内容を把握し、団体間の調整を図り施設の有効活用を推進する。</li> </ul>	継続
野球場の活用			継続

#### 【文化・芸術の高揚】

##### ▲文化財の保護

有形文化財の保護			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
有形文化財の保護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央公民館内に案内図を表示したり広報誌に掲載したりして住民へ周知した。</li> <li>・今後も文化財等の保護管理・住民への周知を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も継続して行う。</li> </ul>	継続
無形文化財の保護			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
郷土芸能まつり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種大会での発表</li> <li>・無形民俗文化財の伝承のため、定期的な発表の場の確保と補助は不可欠である。</li> <li>・後継者の育成及び各保存会等の維持が課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も3年に一回の発表の場を設けていく。</li> <li>次回開催予定：平成23年度</li> </ul>	継続

### ▲文化・芸術活動の促進

団体・グループ及び指導者の育成			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
文化団体等の育成	・公民館を中核的な施設として活動の場を提供しているが、利用者が固定化傾向にある。 新規会員の増加を図る。	・各団体の更なる交流を図り、各団体のレベルを引き上げる。	継続
町民文化祭の開催		・今後も作品発表の場を提供していく。	継続

### ▲町民文化の創造

施設の整備			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
いわし博物館建設事業	・他所に預けてある被災古文書等の整理を始めた。(補助金の活用) 事業費：8,925,000円	・漁港後背地の利用計画の中で、再建を検討する。	継続
学習活動の推進			
事業名	経過・結果	今後の取り組み方針	
学習活動の推進	・平成22年度は、初心者を対象に講座を開設。4講座、受講者90名	・住民のニーズに合った講座を企画・運営する。	継続

### 評価委員会所見

1. 教育は100年の計と言われるが、緊急性の高いものは既に完了していた。継続事業については、長期的展望での計画が確実に立案されていることが伺えた。
2. 幼稚園の預かり保育については、住民ニーズに的確に応じた対応が伺えた。
3. 心の九十九里ルールが幼小中間に定着し、一貫性のある生活規範の取り組みが行われていることは高く評価できる。
4. 情報教育整備については、映像情報が氾濫する中で、図書の充実(文字文化)に着目し図書の購入など高く評価できる。情報化社会では受容したものの受け売りではなく、自己判断ができ、状況に応じた行動ができる能力を是非つけさせてほしい。
5. ボランティアによる防犯パトロール隊の活躍は多くの町民が認めるどころであり、通学途上や住民の安全確保に多大な効果を上げている。同時に教育機関においても、交通事故・防犯について危機感(潜在危険の予測)について継続的な指導を望む。
6. 社会教育主事の育成については、引き続き努力をしてほしい。
7. 同好会を助成し、自らの手で学習目標や方法、学習活動の展開・成果の発表までを意図しているようであり、この着想はまさに生涯学習目標に迫るもので高く評価できる。